

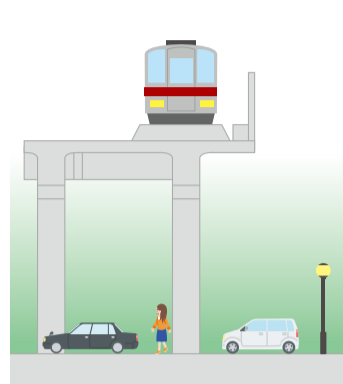
また、今年度は中1夏季勉強
合宿の教材を現小学6年生の教
材としても活用し、中学校への
進学を待たずにつまずきの解消
を図っていく。

竹ノ塚駅付近鉄道高架化の進捗状況は

【問】9月26日に上り急行線の
高架化が完了した。今後、残さ
れた上下各駅線が高架化され、
踏切が解消されるのはいつか。

また、踏切解消後、どの様な
工事が残り、事業完了までには
どの程度かかるのか伺う。

【鉄道立体】上下緩行線高架化



と駅舎工事を鋭意進め、令和4
年3月末までに行う予定である。
また、残る工事は、引上線の
高架化や現在使用している仮設
ホーム・地下通路の撤去等とな
り、そのすべての完了は、令和
6年3月末を予定している。

日本共産党足立区議団

コロナ後の新しい足立区

支えあい、くらし最優先へ



はたの 昭彦 議員

委託や削減ではなく寄り添いを

【問】職員の削減、委託や学校
統廃合が、行政サービスの脆弱
性を進めていたことが明らかに
なった今、経営効率最優先から
脱却し、区民を大切にする手厚
い行政を目指すべきではないか。

【政策経営】職員の定員適正化
等は区の持続可能性維持のため
に有効であり、サービスの脆弱
性を進めたとは認識していない。
コロナ禍でも適切な業務執行
のできる体制構築に努め、きめ
細やかな相談体制と支援策を講
じる等、責務を果たしていく。

安易な値上げは許されない

【問】次期の介護保険料案は、
基準額を最大690円値上げし、7
千270円で大幅な負担増となる。
これはコロナ感染症拡大による

に向けて、感染リスクの低い唾
液検査法を拡大する等、区医師
会と協議し、早急の環境整備を
目指していく。



今こそ少人数学級の推進を

【問】①政府の教育再生実行会
議は、年内にも学級規模等の制
度設計をまとめる方向で一致し
た。区としても少人数学級の準
備を進めるべきではないか。

②20〜30人学級を実施しようと
すれば教室も学校も足りない。
3密を避けるためにも、統廃合
前提の適正規模・適正配置計画
の見直しが必要ではないか。

【教育長】①国における人的配
置等の制度設計が必要であるた
め、動向を注視し、必要が生じ
た際には遅滞なく対応する。
②文部科学省は、少人数学級の
制度化には一定程度の時間を要
する考えを示しており、議論の
行方を注視しながら、検討する。

【問】①環境省は2050年CO2
排出実質ゼロを目指すことを促
している。区でも取り組むべき
ではないか。

②荒川区は省エネルギー対策を
兼ねた熱中症対策として4つ星
のエアコン設置時に、対象・所
得制限なしで最大3万円の支援
を行っている。区も同様の制度
を復活すべきではないか。

【環境】①現在、環境審議会に

区環境基本計画の見直しを諮問
しており、その中で議論しても
らえればと考えている。

コロナ禍に苦しむ区内中小

零細事業者への直接支援を

日本共産党 きたがわ 秀和 議員



姿勢を改め全力で事業者を守れ

【問】区は、コロナ禍で苦しむ
区内中小事業者の実態把握のた
めの調査すらいまだに行ってお
らず、役割をすみ分けると言い
ながら国や都の給付金等の対象
からこぼれた事業者の支援をし
ようとしていない。直接的な
支援も含めて、姿勢を改め、あ
らゆる産業・事業者を全庁挙げ
て支援していくべきではないか。

【産業経済】9月中旬の青色申
告会・地元信用金庫との意見交
換会から、国や都の直接給付は
預貯金に回る事業者も多く、支
援を行うなら、お金が回る仕組
みを考えるべきという意見をも
らった。そのため、現在、給付
型の支援は考えていないが、多
くの飲食店等の店舗が参加でき
る規模を拡大した商品券事業等
支援策の検討を進めている。

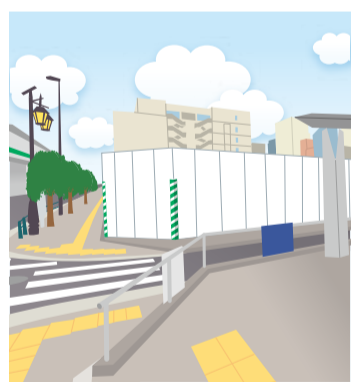
【まちづくりは住民の要望から
【問】綾瀬駅前まちづくりへの

住民の要望が、にぎわいと安全
の創出であることは地区まちづ
くり計画策定の際、地権者への
意見聴取で駅前へのロータリー
設置、商業施設誘致と店舗誘導
等を求める声が多かったことか
ら明らかだ。住民の要望を12月
の地区計画策定に反映させ、実
現化を図る見通しはどうか。

【市街地】住友不動産との確認
書の取り交わしにより、駅前の
安全性を確保する交通広場整備
の可能性を高めることができ、
にぎわい誘導のため、低階層部
分への商業施設の導入等を地区
計画に定めているところである。

【問】オンライン授業の必要性

②気候変動への適応の見地から
熱中症対策の一環として、来年
度の補助事業について検討する。



足立区議会立憲民主党

感染症下の今だからこそ、

わらわら子どもを守る取組を



立憲民主党 銀川 ゆい子 議員

【問】オンライン授業の必要性
が出てきており、どの家庭でも
授業が格差なく受けられるよう

整備が急がれる。全国に先駆け
て子どもの貧困対策の取り組み
でトップレベルに導いてきた足
立区だからこそ、今こそ教育の
格差をなくし、教育に投資する
べきではないか。

【教育指導】区は義務教育で身
に付けるべき最低限の学力の保
障と、たくましく生き抜く力の
育成に取り組んでいる。今年度
は、学力や学習意欲の向上、さ
らには情報活用能力等の育成に向
け、児童・生徒1人1台のタブ
レット端末の整備を行う。

【問】小学1年生のむし歯があ
る割合が、23区中最下位だった
が、令和元年は21位となった。
下位であることには変わりなく、
区独自事業として行っている取
り組みであるため、23区トップ
を目指してほしいが、上位にす

足立区議会改革を全力で押し進める会

みんなにやさしい・誰にでもやさしい街・足立区に!

議会改革推進 長谷川 たかこ 議員



【問】①ファミリーサポートセ
ンター等の説明会をオンライン
で受け、ネットで登録できる仕
組みを早急に構築するべきだが
どうか。

②多胎児家庭向けに、とうきよ
うママ。パパ応援事業を活用し、
タクシーチケットを配付する等、
外出できる環境を早急に整える
べきだがどうか。

【げんき】①事業を実施してい
る社会福祉協議会と協議しなが

るための区の取り組みを伺う。
【子ども】「あだちっ子歯科健
診」は本格実施から5年目を終
え、すべての年齢でむし歯があ
る子どもの割合が減少する等、
成果が明らかになってきている。
子どもの健全な口腔内環境の
向上を図るため、仕上げ磨き動
画や子どもの歯磨きマニユアル
の活用による家庭への啓発、む
し歯の罹患率が高い施設への歯
科衛生士による歯科指導等の支
援等の取り組みを行い、23区
のトップレベルを目指していく。



ら、説明会の参加申し込み等、
可能な部分から進めていく。
【衛生】②とうきよママパパ
応援事業を推進する中で、移動
支援事業の実施も検討していく。

